

DAFS 景況感アンケート (2025 年 9 月)

	2024 年		2025 年			先行	
	9 月	12 月	3 月	6 月	9 月	前回	今回
受注	△66	△55	△47	△50	△54	10	11
在庫	72	65	70	57	64	23	21

(ポイント：%)

【概況】

9 月時点で受注はマイナス幅が 6 月と比較して若干拡大。先行は若干プラス。

在庫は 6 月に比べて増加。先行は在庫が減少方向。

【アンケートご回答各社コメント】

- ・25 年 7 月は受注回復、8 月は稼働日少なく低調、9～10 月の受注状況により底打ち判断か。
- ・受注回復は 2026 年度以降になりそうです
- ・日本以外の産業機器分野は回復基調が見られますが、日本国内の回復は 2026 年前半からと見られます。WW での車載向けは低成長が継続すると思われれます。
- ・コンシューマ関係は引き続き好調を維持、産業・車載はお客様により好不調あり。
- ・2026 年末に在庫適正になる見込み
- ・前回は引き続き大手企業を中心に受注額が少しずつではあるが増えてきている
- ・発注を止めていたのがありますが、だいぶ在庫の水準が下がってきたため、少しずつ先行で発注するものが増えてきています。
- ・7 月は受注増でしたが、8～9 月は再び低調。海外半導体メーカーは産機向け含め海外で需要回復しているが、日本は依然低調とのこと。

【調査要項】

1. 実施期間：2025 年 9 月 8 日～9 月 24 日
2. 調査対象：DAFS 会員（正会員、賛助会員）
3. 回答数：28 社（回収率 68.3%）
4. 調査方法：会員向けメールにて依頼、Web 回答
5. 分析方法：DI (Diffusion Index)

受注 DI 値 (9 月) = (良い/やや良い) - (やや悪い/悪い)

受注 DI 値 (先行) = (上昇) - (下降)

在庫 DI 値 (9 月) = (過剰/過剰気味) - (やや不足/不足)

在庫 DI 値 (先行) = (過剰) - (不足)

以 上